

第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【女子1回戦】F球場(松前公園南) 第1試合 四街道中学校(千葉県) VS 翠町中学校(広島県)

好打の四街道中 3回の集中打で接戦を制す!!

翠町中 5回まで毎回ランナーを出す攻撃力も一球に泣く!



<3回表1死1・2塁で四街道中3番田畑の3塁打>



<粘りの投球をする翠町中 佐々木>

平成26年8月19日(火) 9:04 ~ 10:42 球審:上島 一塁:宮田 二塁:中村 三塁:河野

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
四街道中学校(千葉県)	0	0	2	0	0	0				2
翠町中学校(広島県)	0	0	1	0	0	0				1

【バッテリー】 <先攻>(四) ○木村 千菜 - 田畑 桃佳
<後攻>(翠) ●佐々木 佳奈 - 山内 早織

【長 打】 <本塁打>
<三塁打> 田畑 桃佳(四)
<二塁打>

【戦 評】

四街道中は3回、小技をからめて1アウト1・2塁とし、3番の田畑がノースリーから翠町中の好投手佐々木がストライクを取りにいったストレートをフルスイング。ライト滝澤のグラブをかすめるスリーベースとなり、2点を先制した。その2点を堅い守備陣が守り抜き初戦を突破した。

翠町中は5回まで毎回ランナーを出していた。3回先頭9番西村のフォアボールを足がかりに3塁までランナーをすすめ、3番津村のセンター前ヒットで1点をもぎとった。投手佐々木も多くのピンチを粘りの投球で乗り越えたが、3回の1球に泣いた。

【勝者インタビュー】

監督談

関東大会決勝戦コールド負けの悔しさを胸にここまでチーム一丸となって全国大会にのりこんだ。翠町中のそのつけない試合運びに苦しんだが、3回3番田畑が思い切って振り切れた3塁打が大きかった。2回戦も相手がどうより、自分たちの仲間を信じて明るくあきらめずに戦っていきたい。

主将談

全国大会初出場なので、怖いものは何もなく、負けを意識せずに戦うことができた。みんなが勝ちたいという気持ちをもってプレーし、勝利につながったことがうれしい。1戦必勝でみんなと1試合でも多く試合ができるようがんばりたい。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!